

2017年4月25日

内閣総理大臣杯争奪
第45回記念日本車椅子バスケットボール選手権大会
取材に関するお願い

一般社団法人日本車椅子バスケットボール連盟

1. 取材申請

会場の都合上、ムービーは1系列局につき2台、スチールは1社につき1名までとさせていただきます。

- お申し込みは、全て取材のご案内に示した申請書による事前申請となります。
- 取材申請は申込期限（取材申込書参照）までに Web 申請もしくはメール、FAX にて事務局に申請ください。
- 人数に関して調整が必要な場合や取材をお断りする場合には、事務局よりご連絡いたします。
- 申請の際、掲載媒体名、掲載日、掲載内容を必ず明記して申請願います。
- 事前申請をされましてもお手数ですが、受付時に名刺のご提出をお願いいたします。
- チームカメラマンは1チーム1名までとし、チームからの申請をお願いいたします。

2. 取材諸注意

1. 受付とパス発行

受付は、「**体育館メインアリーナ入口**」となります。メディアの皆さまにはメディアパスを発行し、ペン記者・カメラマンの方すべてにビブスを貸出しますので、着用をお願いいたします。

また、当日申請については、事務局が取材承認をした場合に限り発行します。

取材中はメディアパスを着用して下さい。取材終了後はビブスをプレスルームまたはプレス受付までご返却ください。

2. 駐車場

東京体育館の駐車場は使用できません。公共交通機関等でお越しください。

3. プレスルーム

プレスルームは会場に設置しております。

インターネット（Wi-Fi）環境・電話・ファックス回線・プリンターの設置はございません。

3. 取材エリア及び取材規制について

1. 取材エリアについて会場内は撮影、取材エリア指定いたします。危険防止のため、スタッフの指示に従っていただきますようお願いいたします。なお、ビブス無しでの撮影は認められません。

2. アリーナ内では体育館シューズに履き替えてください。

3. 全試合、ピリオド間の移動は禁止します。移動はハーフタイム時をお願いいたします。

4. カメラポジション

プレスエリアは混雑が予想されます。大会役員、競技役員の指示には、直ちに從って下さい。大会及び競技運営にご協力をお願いいたします。また、スチールカメラの競技中のフラッシュ撮影は禁止します。

撮影はムービー、スチール共、プレスエリア内に限定します。プレスエリア内におきましては、各自の責任のもとで取材活動を行ってください。

5. 5月4日（木）以降、コートエンドのプレスエリアは、後方にチーム関係者の車椅子席を設置するため、プレスエリアにおいてスチール・ムービーともにカメラの三脚の使用を禁止とさせていただきます。合わせて、立位での撮影も禁止いたします。

6. コートエンドのプレスエリアにおいて、ムービー、カメラで一脚を使用する時は、脚の接地面にはゴムなどで覆ってください。保護するものがない場合はカメラを持って撮影するか、大会本部前にある1m四方の芝を使用してください。（保護用芝は数に限りがあります。）

7. 選手インタビュー

ハーフタイム時に取材希望選手を各コート担当のボランティアスタッフにお声がけください。インタビューは該当選手の各日試合終了後、ミックスゾーンにて実施する予定です。選手のコンディションに考慮いただき、インタビューは簡潔にお願いいたします。

4. 表彰式

1. 原則として試合終了後に表彰式の準備が整い次第、開始する予定です。アナウンスにもご注意願います。
2. 撮影、取材が可能となる撮影エリアを設置する予定です。

5. その他

1. 5月4日（木）準決勝以降、スタート5（スタートリスト）は、試合開始10分～15分前にアナウンスいたします。
2. プレスルームは禁煙です。貴重品、カメラ等の破損や紛失につきましては一切の責任を負いません。
3. 取材中の取材社同士のトラブル・事故・怪我などにつきましては、主催者及び事務局は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。
4. テレビ、インターネットにおける本大会の映像使用につきましては、**一番組につき2分までのご使用をお願いいたします。使用期限は2017年9月30日まで**となります。
2次利用、使用分数、期限を越えての使用に関しては主催者（JWBF）へお問い合わせください。
なお、大会・選手の品位を傷つけるような映像使用は禁止いたします。